

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	V	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	1132	駐車場事業費	会計	07	駐車場特別会計	
基本施策	66	文化・スポーツ施設などの公共施設を利用しやすくする	款	01	駐車場事業費	
施策	1	公共施設の利便性向上	項	01	駐車場事業費	
			目	01	駐車場事業費	
			細目	101	駐車場事業費	
			細々目	01	駐車場事業費	
基本計画該当頁	209	担当部課	コード	550100	評価者	高島 幸生
行革大綱の重点事項番号	4	名称	伊賀支所総務振興課		連絡先	45 - 9111 (内線) 230

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が) JR柘植駅利用者 JR新堂駅利用者 (※対象件数)	成果(どうなるのか) 駅前に駐車場を確保し、駅利用者の利便性を図る。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	駐車場の維持管理、使用料の徴収事務	状況変化等 平成18年度より指定管理者による運営

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
月極利用台数(年間)	台	目標	800	目標	810
		実績	802	実績	792
		目標		目標	
		実績		実績	
		目標		目標	
		実績		実績	
		目標		目標	
		実績		実績	
		目標		目標	
		実績		実績	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	( )
2 配置(予定)人員	7 人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
駐車台数回転率	駐車台数÷駐車可能台数	%	目標	40	目標	40
			実績	42.8	実績	38.9
利用者苦情解決率	利用者の満足度	%	目標	70	目標	80
			実績	70	実績	80

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	地域活性化を図り、住民の満足度を高めるため必要です。
有効性	3	柘植駅においては利用が横ばいですが、新堂駅においては少しずつ減少しています。
達成度	3	放置車両を撤去したり、街灯を設置したりして、利用者の満足度を高めています。
効率性	3	歳入が僅かに減少しています。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	新堂駅駐車場の利用促進が課題です。なお、柘植駅において、休日祝日、1日預かりの駐車を断っている現状なのでこの対策が懸念事項です。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)												
委託	⇔	委託料			3,899	委託料			3,944	委託料			3,899	委託料			3,899
		使用料及び賃借			348												
		修繕費			28	修繕料			100	修繕料			150	修繕料			150
進捗率(%)		事業費計(A)		Σ	4,275	事業費計(A)		Σ	4,392	事業費計(A)		Σ	4,397	事業費計(A)		Σ	4,397
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	720												
フルコスト (A)+(B)		4,995				5,112				5,117				5,117			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	4,275	4,392	4,397	4,397
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他	5,403	5,331	4,397	4,397
備考	一般財源	-1,128	-939	0	0
	計	4,275	4,392	4,397	4,397
特定財源の名称・補助基本額・率	駐車場使用料				
地方債の区分と充当率等	駐車場使用料				